



# 平成26年3月期 第2四半期(中間期)決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年11月11日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 山陰合同銀行  
コード番号 8381 URL <http://www.gogin.co.jp>

代表者 (役職名) 取締役頭取 (氏名) 久保田 一朗

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経営企画部長 (氏名) 山崎 徹

四半期報告書提出予定日 平成25年11月20日

配当支払開始予定日

TEL 0852-55-1000

平成25年12月6日

特定取引勘定設置の有無 無

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家、アナリスト向け)

(百万円未満、小数点第1位未満は切捨て)

## 1. 平成26年3月期第2四半期(中間期)の連結業績(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

### (1) 連結経営成績

(%表示は、対前年中間増減率)

	経常収益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期中間期	43,944	△6.3	9,465	△0.2	5,473	37.7
25年3月期中間期	46,913	3.0	9,486	△16.7	3,973	△28.1

(注) 包括利益 26年3月期中間期 △654百万円 (—) 25年3月期中間期 3,450百万円 (△75.7%)

	1株当たり中間純利益	潜在株式調整後1株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期中間期	33.77	33.60
25年3月期中間期	24.20	24.10

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期中間期	4,262,276	319,566	7.1
25年3月期	4,241,925	322,548	7.2

(参考) 自己資本 26年3月期中間期 302,761百万円 25年3月期 306,090百万円

(注) 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計－期末新株予約権－期末少数株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。

なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	4.00	—	6.00	10.00
26年3月期	—	4.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	7.00	11.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

詳細は、本日公表しております「平成26年3月期(第111期)配当予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

## 3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	86,300	△5.1	18,100	△7.5	10,400	5.5	64.40

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

詳細は、【添付資料】P. 2「1. 当中間決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当中間期における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無  
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無  
 ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期中間期	163,927,472 株	25年3月期	163,927,472 株
② 期末自己株式数	26年3月期中間期	3,059,991 株	25年3月期	1,424,547 株
③ 期中平均株式数(中間期)	26年3月期中間期	162,078,584 株	25年3月期中間期	164,156,822 株

(個別業績の概要)

1. 平成26年3月期第2四半期(中間期)の個別業績(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

(1) 個別経営成績

(%表示は、対前年中間期増減率)

	経常収益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期中間期	36,791	△7.3	8,704	1.1	5,388	39.7
25年3月期中間期	39,722	2.7	8,608	△16.6	3,856	△20.4

1株当たり中間純利益	
	円 銭
26年3月期中間期	33.24
25年3月期中間期	23.49

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期中間期	4,229,526		297,405			7.0
25年3月期	4,210,000		300,887			7.1

(参考) 自己資本 26年3月期中間期 296,930百万円 25年3月期 300,353百万円

(注)「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計－期末新株予約権)を期末資産の部合計で除して算出しております。

なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 平成26年3月期の個別業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	72,300	△5.7	16,500	△6.3	10,200	7.0	63.16

※中間監査手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく中間監査手続きの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく中間連結財務諸表および中間財務諸表の中間監査手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

当行は、特定事業会社(企業内容等の開示に関する内閣府令第17条の15第2項に規定する事業を行う会社)に該当するため、第2四半期会計期間については、中間連結財務諸表および中間財務諸表を作成していません。

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述については、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

## ○添付資料の目次

1. 当中間決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. 中間連結財務諸表	3
(1) 中間連結貸借対照表	3
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	5
(3) 中間連結株主資本等変動計算書	7
(4) 継続企業の前提に関する注記	10
3. 中間財務諸表	11
(1) 中間貸借対照表	11
(2) 中間損益計算書	13
(3) 中間株主資本等変動計算書	14
(補足情報)	
平成25年度中間決算概要	(別冊)
平成25年度中間決算説明資料	(別冊)

## 1. 当中間決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

連結ベースの損益状況については、有価証券残高（期中平均）の増加に伴う利息収入の増加を主因に資金利益が増加したほか、預り資産関連の手数料収入の増加などから役務取引等利益が増加したことに加え、株式等関係損益の改善といった利益増加要因がありました。これに対し、利益減少要因としては、債券関係損益の減少などがありました。

以上により、経常利益は前年同期比 21 百万円減少の 94 億 65 百万円となりました。また、中間純利益では、固定資産の減損損失が減少したことを主因に特別損失が減少した結果、前年同期比 15 億円増加の 54 億 73 百万円となりました。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

連結ベースの預金は、個人預金が引き続き順調に推移したほか、法人預金も増加しましたが、一方で公金預金および金融機関預金が減少した結果、前期末残高に比べ 21 億円減少し、中間期末残高は 3 兆 6,073 億円となりました。

連結ベースの貸出金は、山陰両県を中心に住宅ローンなどの個人向け貸出が増加したほか、兵庫地区や東京地区などで法人向け貸出が増加したことなどから、前期末残高に比べ 190 億円増加し、中間期末残高は 2 兆 2,973 億円となりました。

連結ベースの有価証券は、市場動向や投資環境を勘案し、引き続き安全性・流動性を重視した投資に努めた結果、前期末残高に比べ 76 億円減少し、中間期末残高は 1 兆 5,934 億円となりました。

なお、連結自己資本比率（国内基準）は、前期末比 0.73 ポイント上昇の 18.72%となり、引き続き高い水準を確保しております。

### (3) 連結業績予想に関する定性的情報

国内経済情勢は、年度末に向かって消費増税前の駆け込み需要がより顕在化するものと見込まれるほか、海外経済も回復スピードは遅いものの、緩やかに持ち直すことが想定されることから、これまでの回復傾向が当面続くものと予想されます。一方、物価上昇による実質賃金の低下や海外景気の下振れなど、先行きには景気を下押しするリスクもあります。

当行グループの主たる営業地盤である山陰地方の景気については、個人消費が低調に推移しているものの、公共投資、住宅建設、生産等で持ち直しの動きがみられ、今後も景気回復に向けた動きが続くものと予想されます。

こうした状況の中で、中期経営計画の2年目にあたる平成25年度通期の連結ベースの損益は、引き続き市場金利が低位で推移する中、資金利益の減少が見込まれるほか、債券関係損益が減少するものと予想しております。一方、与信費用が減少するほか、株式等関係損益の改善や固定資産の減損損失の減少といった増益要因も見込まれます。この結果、経常利益は 181 億円程度（前期比 14 億円減少）、当期純利益は 104 億円程度（前期比 5 億円増加）を予想しております。

また、単体ベースでは経常利益 165 億円程度（前期比 11 億円減少）、当期純利益 102 億円程度（前期比 6 億円増加）を予想しております。

2. 中間連結財務諸表  
 (1) 中間連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当中間連結会計期間 (平成25年9月30日)
<b>資産の部</b>		
現金預け金	206,186	173,738
コールローン及び買入手形	67,101	108,781
買入金銭債権	6,929	6,859
商品有価証券	409	389
金銭の信託	5,000	6,888
有価証券	1,601,060	1,593,437
貸出金	2,278,289	2,297,345
外国為替	2,734	2,686
リース債権及びリース投資資産	25,829	25,791
その他資産	24,078	24,707
有形固定資産	41,808	41,049
無形固定資産	3,736	3,290
繰延税金資産	668	556
支払承諾見返	19,030	18,955
貸倒引当金	△40,843	△42,109
投資損失引当金	△93	△92
資産の部合計	4,241,925	4,262,276
<b>負債の部</b>		
預金	3,609,489	3,607,317
譲渡性預金	1,200	—
コールマネー及び売渡手形	11,332	14,775
債券貸借取引受入担保金	61,335	84,127
借入金	125,294	150,904
外国為替	35	40
その他負債	73,580	52,487
賞与引当金	1,075	1,062
退職給付引当金	9,071	8,620
役員退職慰労引当金	103	85
睡眠預金払戻損失引当金	333	284
その他の偶発損失引当金	760	809
繰延税金負債	3,638	161
再評価に係る繰延税金負債	3,094	3,077
支払承諾	19,030	18,955
負債の部合計	3,919,376	3,942,709

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当中間連結会計期間 (平成25年9月30日)
純資産の部		
資本金	20,705	20,705
資本剰余金	15,516	15,524
利益剰余金	221,905	226,414
自己株式	△848	△2,142
株主資本合計	257,278	260,501
その他有価証券評価差額金	45,621	39,073
繰延ヘッジ損益	△12	△6
土地再評価差額金	3,203	3,193
その他の包括利益累計額合計	48,812	42,260
新株予約権	533	474
少数株主持分	15,924	16,330
純資産の部合計	322,548	319,566
負債及び純資産の部合計	4,241,925	4,262,276

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書  
中間連結損益計算書

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
経常収益	46,913	43,944
資金運用収益	30,324	30,145
(うち貸出金利息)	18,215	17,603
(うち有価証券利息配当金)	10,197	11,188
役務取引等収益	4,900	5,404
その他業務収益	11,369	8,025
その他経常収益	319	368
経常費用	37,426	34,478
資金調達費用	3,947	3,296
(うち預金利息)	3,118	2,446
役務取引等費用	1,494	1,594
その他業務費用	6,217	5,992
営業経費	21,123	20,995
その他経常費用	4,643	2,600
経常利益	9,486	9,465
特別利益	3	0
固定資産処分益	3	0
特別損失	1,459	152
固定資産処分損	18	23
減損損失	1,441	129
税金等調整前中間純利益	8,029	9,313
法人税、住民税及び事業税	4,229	3,292
法人税等調整額	△625	183
法人税等合計	3,604	3,476
少数株主損益調整前中間純利益	4,425	5,837
少数株主利益	452	363
中間純利益	3,973	5,473

中間連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
少数株主損益調整前中間純利益	4,425	5,837
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△972	△6,498
繰延ヘッジ損益	△2	6
その他の包括利益合計	△975	△6,491
中間包括利益	3,450	△654
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	3,009	△1,068
少数株主に係る中間包括利益	440	413



## (3) 中間連結株主資本等変動計算書

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
<b>株主資本</b>		
<b>資本金</b>		
当期首残高	20,705	20,705
当中間期末残高	20,705	20,705
<b>資本剰余金</b>		
当期首残高	15,516	15,516
当中間期変動額		
自己株式の処分	—	7
当中間期変動額合計	—	7
当中間期末残高	15,516	15,524
<b>利益剰余金</b>		
当期首残高	214,702	221,905
当中間期変動額		
剰余金の配当	△986	△975
中間純利益	3,973	5,473
自己株式の処分	△0	—
土地再評価差額金の取崩	173	10
当中間期変動額合計	3,160	4,508
当中間期末残高	217,862	226,414
<b>自己株式</b>		
当期首残高	△944	△848
当中間期変動額		
自己株式の取得	△1,133	△1,418
自己株式の処分	44	125
当中間期変動額合計	△1,089	△1,293
当中間期末残高	△2,033	△2,142
<b>株主資本合計</b>		
当期首残高	249,980	257,278
当中間期変動額		
剰余金の配当	△986	△975
中間純利益	3,973	5,473
自己株式の取得	△1,133	△1,418
自己株式の処分	44	133
土地再評価差額金の取崩	173	10
当中間期変動額合計	2,071	3,223
当中間期末残高	252,051	260,501

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金		
当期首残高	36,056	45,621
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）	△961	△6,548
当中間期変動額合計	△961	△6,548
当中間期末残高	35,095	39,073
繰延ヘッジ損益		
当期首残高	△7	△12
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）	△2	6
当中間期変動額合計	△2	6
当中間期末残高	△10	△6
土地再評価差額金		
当期首残高	3,377	3,203
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）	△173	△10
当中間期変動額合計	△173	△10
当中間期末残高	3,203	3,193
その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	39,426	48,812
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）	△1,137	△6,551
当中間期変動額合計	△1,137	△6,551
当中間期末残高	38,288	42,260
新株予約権		
当期首残高	422	533
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）	41	△59
当中間期変動額合計	41	△59
当中間期末残高	463	474
少数株主持分		
当期首残高	14,863	15,924
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）	434	405
当中間期変動額合計	434	405
当中間期末残高	15,298	16,330

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
純資産合計		
当期首残高	304,692	322,548
当中間期変動額		
剰余金の配当	△986	△975
中間純利益	3,973	5,473
自己株式の取得	△1,133	△1,418
自己株式の処分	44	133
土地再評価差額金の取崩	173	10
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）	△661	△6,205
当中間期変動額合計	1,409	△2,982
当中間期末残高	306,101	319,566

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

3. 中間財務諸表  
 (1) 中間貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成25年3月31日)	当中間会計期間 (平成25年9月30日)
<b>資産の部</b>		
現金預け金	205,340	172,398
コールローン	67,101	108,781
買入金銭債権	6,050	6,099
商品有価証券	409	389
金銭の信託	5,000	6,888
有価証券	1,597,674	1,589,944
貸出金	2,288,629	2,307,798
外国為替	2,734	2,686
その他資産	14,482	14,495
その他の資産	14,482	14,495
有形固定資産	39,769	39,030
無形固定資産	3,695	3,249
繰延税金資産	—	34
支払承諾見返	18,905	18,835
貸倒引当金	△39,717	△41,023
投資損失引当金	△75	△82
資産の部合計	4,210,000	4,229,526
<b>負債の部</b>		
預金	3,618,260	3,617,285
譲渡性預金	1,200	—
コールマネー	11,332	14,775
債券貸借取引受入担保金	61,335	84,127
借入金	110,844	134,974
外国為替	35	40
その他負債	69,689	48,494
未払法人税等	4,267	3,082
リース債務	1,121	918
資産除去債務	341	347
その他の負債	63,958	44,146
賞与引当金	974	958
退職給付引当金	8,913	8,457
睡眠預金払戻損失引当金	333	284
その他の偶発損失引当金	760	809
繰延税金負債	3,433	—
再評価に係る繰延税金負債	3,094	3,077
支払承諾	18,905	18,835
負債の部合計	3,909,112	3,932,121

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成25年3月31日)	当中間会計期間 (平成25年9月30日)
純資産の部		
資本金	20,705	20,705
資本剰余金	15,516	15,524
資本準備金	15,516	15,516
その他資本剰余金	—	7
利益剰余金	216,203	220,626
利益準備金	17,584	17,584
その他利益剰余金	198,618	203,041
固定資産圧縮積立金	198	195
別段積立金	187,329	194,329
繰越利益剰余金	11,090	8,516
自己株式	△848	△2,142
株主資本合計	251,576	254,714
その他有価証券評価差額金	45,586	39,029
繰延ヘッジ損益	△12	△6
土地再評価差額金	3,203	3,193
評価・換算差額等合計	48,777	42,216
新株予約権	533	474
純資産の部合計	300,887	297,405
負債及び純資産の部合計	4,210,000	4,229,526

(2) 中間損益計算書

(単位：百万円)

	前中間会計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当中間会計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
経常収益	39,722	36,791
資金運用収益	30,416	30,263
(うち貸出金利息)	18,292	17,674
(うち有価証券利息配当金)	10,217	11,238
役務取引等収益	4,566	5,053
その他業務収益	4,443	1,128
その他経常収益	295	346
経常費用	31,114	28,086
資金調達費用	3,882	3,243
(うち預金利息)	3,119	2,447
役務取引等費用	2,051	2,102
その他業務費用	517	163
営業経費	20,222	20,065
その他経常費用	4,440	2,511
経常利益	8,608	8,704
特別利益	3	0
特別損失	1,458	151
税引前中間純利益	7,152	8,553
法人税、住民税及び事業税	3,881	3,050
法人税等調整額	△585	115
法人税等合計	3,296	3,165
中間純利益	3,856	5,388

(3) 中間株主資本等変動計算書

(単位：百万円)

	前中間会計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当中間会計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
<b>株主資本</b>		
<b>資本金</b>		
当期首残高	20,705	20,705
当中間期末残高	20,705	20,705
<b>資本剰余金</b>		
<b>資本準備金</b>		
当期首残高	15,516	15,516
当中間期末残高	15,516	15,516
<b>その他資本剰余金</b>		
当期首残高	—	—
当中間期変動額		
自己株式の処分	—	7
当中間期変動額合計	—	7
当中間期末残高	—	7
<b>資本剰余金合計</b>		
当期首残高	15,516	15,516
当中間期変動額		
自己株式の処分	—	7
当中間期変動額合計	—	7
当中間期末残高	15,516	15,524
<b>利益剰余金</b>		
<b>利益準備金</b>		
当期首残高	17,584	17,584
当中間期末残高	17,584	17,584
<b>その他利益剰余金</b>		
<b>固定資産圧縮積立金</b>		
当期首残高	202	198
当中間期変動額		
固定資産圧縮積立金の取崩	△2	△2
当中間期変動額合計	△2	△2
当中間期末残高	200	195
<b>別段積立金</b>		
当期首残高	181,329	187,329
当中間期変動額		
別段積立金の積立	6,000	7,000
当中間期変動額合計	6,000	7,000
当中間期末残高	187,329	194,329
<b>繰越利益剰余金</b>		
当期首残高	10,212	11,090



(単位：百万円)

	前中間会計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当中間会計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
当中間期変動額		
固定資産圧縮積立金の取崩	2	2
別段積立金の積立	△6,000	△7,000
剰余金の配当	△986	△975
中間純利益	3,856	5,388
自己株式の処分	△0	—
土地再評価差額金の取崩	173	10
当中間期変動額合計	△2,954	△2,574
当中間期末残高	7,257	8,516
利益剰余金合計		
当期首残高	209,329	216,203
当中間期変動額		
固定資産圧縮積立金の取崩	—	—
別段積立金の積立	—	—
剰余金の配当	△986	△975
中間純利益	3,856	5,388
自己株式の処分	△0	—
土地再評価差額金の取崩	173	10
当中間期変動額合計	3,042	4,423
当中間期末残高	212,372	220,626
自己株式		
当期首残高	△944	△848
当中間期変動額		
自己株式の取得	△1,133	△1,418
自己株式の処分	44	125
当中間期変動額合計	△1,089	△1,293
当中間期末残高	△2,033	△2,142
株主資本合計		
当期首残高	244,607	251,576
当中間期変動額		
剰余金の配当	△986	△975
中間純利益	3,856	5,388
自己株式の取得	△1,133	△1,418
自己株式の処分	44	133
土地再評価差額金の取崩	173	10
当中間期変動額合計	1,953	3,137
当中間期末残高	246,560	254,714

(単位：百万円)

	前中間会計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当中間会計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
<b>評価・換算差額等</b>		
<b>その他有価証券評価差額金</b>		
当期首残高	36,035	45,586
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）	△959	△6,557
当中間期変動額合計	△959	△6,557
当中間期末残高	35,076	39,029
<b>繰延ヘッジ損益</b>		
当期首残高	△7	△12
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）	△2	6
当中間期変動額合計	△2	6
当中間期末残高	△10	△6
<b>土地再評価差額金</b>		
当期首残高	3,377	3,203
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）	△173	△10
当中間期変動額合計	△173	△10
当中間期末残高	3,203	3,193
<b>評価・換算差額等合計</b>		
当期首残高	39,405	48,777
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）	△1,135	△6,560
当中間期変動額合計	△1,135	△6,560
当中間期末残高	38,269	42,216
<b>新株予約権</b>		
当期首残高	422	533
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）	41	△59
当中間期変動額合計	41	△59
当中間期末残高	463	474

(単位：百万円)

	前中間会計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当中間会計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
純資産合計		
当期首残高	284,434	300,887
当中間期変動額		
剰余金の配当	△986	△975
中間純利益	3,856	5,388
自己株式の取得	△1,133	△1,418
自己株式の処分	44	133
土地再評価差額金の取崩	173	10
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）	△1,094	△6,619
当中間期変動額合計	859	△3,481
当中間期末残高	285,294	297,405

# 平成25年度 中間決算概要

株式会社 山陰合同銀行

## 1. 利益の状況（連結）

(単位：百万円、%)

	25年度 中間期	24年度 中間期	前年同期比	
			増減額	増減率
経常収益	43,944	46,913	△2,969	△6.32
経常利益	9,465	9,486	△21	△0.22
中間純利益	5,473	3,973	1,500	37.75
《参考》包括利益	△654	3,450	△4,104	△118.95

## 2. 利益の状況（単体）

(単位：百万円、%)

	25年度 中間期	24年度 中間期	前年同期比	
			増減額	増減率
経常収益	36,791	39,722	△2,931	△7.37
業務粗利益	30,947	32,987	△2,040	△6.18
うち資金利益	27,031	26,546	485	1.82
うち役務取引等利益	2,951	2,514	437	17.38
うちその他業務利益	964	3,926	△2,962	△75.44
(うち債券関係損益)	806	3,654	△2,848	△77.94
経費	19,702	19,777	△75	△0.37
うち人件費	9,407	9,279	128	1.37
うち物件費	9,143	9,204	△61	△0.66
一般貸倒引当金繰入額 ①	1,029	△1,160	2,189	188.70
業務純益	10,215	14,370	△4,155	△28.91
実質業務純益（一般貸倒引当金繰入前）	11,244	13,210	△1,966	△14.88
コア業務純益（除く債券関係損益）	10,438	9,555	883	9.24
臨時損益	△1,499	△5,750	4,251	73.93
うち不良債権処理額 ②	1,271	3,542	△2,271	△64.11
うち個別貸倒引当金繰入額	1,152	3,417	△2,265	△66.28
うち貸倒引当金戻入益 ③	—	—	—	—
うち株式等関係損益	46	△2,008	2,054	102.29
うち退職給付費用	362	445	△83	△18.65
経常利益	8,704	8,608	96	1.11
特別損益	△150	△1,455	1,305	89.69
うち減損損失（固定資産）	128	1,440	△1,312	△91.11
税引前中間純利益	8,553	7,152	1,401	19.58
法人税等合計（注）	3,165	3,296	△131	△3.97
中間純利益	5,388	3,856	1,532	39.73
《参考》与信費用 ①+②-③	2,300	2,381	△81	△3.40

(注) 法人税等合計 = 法人税、住民税及び事業税 + 法人税等調整額

## ■ 経常収益

国債等債券売却益の減少を主因に、経常収益は前年同期比29億31百万円減少の367億91百万円となりました。

## ■ 業務純益

国債や外国債券を中心とした有価証券残高（期中平均）の増加に伴う利息収入の増加を主因として、資金利益が増加したほか、預り資産関連の手数料収入の増加などにより役務取引等利益も増加しましたが、一方で一般貸倒引当金繰入額が増加したことに加え、債券関係損益が減少したことなどから、業務純益は前年同期比41億55百万円減少の102億15百万円となりました。

一方、コア業務純益では資金利益や役務取引等利益の増加などから、前年同期比8億83百万円増加の104億38百万円となりました。

## ■ 経常利益

上記のとおり業務純益は減少しましたが、一方で株式減損処理額の減少を主因に株式等関係損益が改善したことに加え、不良債権処理額が減少したことなどから、経常利益は前年同期比96百万円増加の87億4百万円となりました。

## ■ 中間純利益

以上の要因に加え、固定資産の減損損失の減少を主因に特別損益が改善したことなどから、税引後の中間純利益は前年同期比15億32百万円増加の53億88百万円となりました。

### 3. 預金・貸出金・有価証券の残高（単体）

（単位：億円、％）

	25年9月末	25年3月末	前期末比	
			増減額	増減率
預金	36,172	36,182	△9	△0.02
うち個人預金	23,927	23,722	205	0.86
貸出金	23,077	22,886	191	0.83
うち消費者ローン	4,859	4,760	99	2.08
住宅ローン	4,201	4,152	49	1.18
その他ローン	658	608	49	8.21
有価証券	15,899	15,976	△77	△0.48

## ■ 預金

個人預金が引き続き順調に推移したほか、法人預金も増加しましたが、一方で公金預金および金融機関預金が減少した結果、前期末残高に比べ9億円減少し、中間期末残高は3兆6,172億円となりました。

## ■ 貸出金

山陰両県を中心に住宅ローンなどの個人向け貸出が増加したほか、兵庫地区や東京地区などで法人向け貸出が増加したことなどから、前期末残高に比べ191億円増加し、中間期末残高は2兆3,077億円となりました。

## ■ 有価証券

市場動向や投資環境を勘案し、引き続き安全性・流動性を重視した投資に努めた結果、前期末残高に比べ77億円減少し、中間期末残高は1兆5,899億円となりました。

### 《預り資産残高》

（単位：億円、％）

	25年9月末	25年3月末	前期末比	
			増減額	増減率
預り資産残高	2,994	3,055	△61	△1.99
公共債	797	893	△95	△10.73
投資信託	781	788	△6	△0.87
年金保険	1,415	1,374	41	3.03

## 4. 自己資本比率（国内基準）

（単位：百万円、％）

		25年9月末	25年3月末	前期末比
連結	自己資本比率	18.72	17.99	0.73
	うちTier I比率	18.74	18.04	0.70
	うちコアTier I比率	17.28	16.59	0.69
	自己資本	275,828	271,038	4,790
	リスク・アセット等	1,472,694	1,505,998	△33,304

		25年9月末	25年3月末	前期末比
単体	自己資本比率	17.76	17.06	0.70
	うちTier I比率	17.62	16.95	0.67
	うちコアTier I比率	16.16	15.52	0.64
	自己資本	256,288	251,871	4,417
	リスク・アセット等	1,442,961	1,476,193	△33,232

※ 単体の税効果相当額（下表（A））は210億円で、基本的項目（Tier I）に占める割合は8.28%、貸借対照表上の純資産合計に占める割合は7.07%となりました。

また、貸借対照表に計上した繰延税金資産（下表（B））は0億円（34百万円）で、基本的項目（Tier I）に占める割合は0.01%、貸借対照表上の純資産合計に占める割合は0.01%となりました。

## 《繰延税金資産（単体）の発生要因別残高》

（単位：百万円）

		25年9月末	25年3月末	前期末比
繰延税金資産合計 ①		21,734	21,362	372
	貸倒引当金	13,541	12,681	860
	減価償却費	1,358	1,442	△84
	有価証券評価損	1,032	1,008	24
	退職給付引当金	3,018	3,186	△168
	その他	5,525	5,797	△272
	うち繰延ヘッジ損失 ②	3	7	△4
	評価性引当額（△）	△2,740	△2,752	12
繰延税金負債合計 ③		21,700	24,795	△3,095
	その他有価証券評価差額金 ④	21,024	24,627	△3,603
	その他	676	168	508
	うち繰延ヘッジ利益 ⑤	—	—	—

税効果相当額（A）（①－②）－（③－④－⑤）	21,054	21,187	△133
貸借対照表上の繰延税金資産（B） ①－③	34	△3,433	3,467

（注）25年3月末の「貸借対照表上の繰延税金資産（B）」は、繰延税金負債となったためマイナス表示しております。

## 《参考》

- ・自己資本比率（国内基準） =  $\frac{\text{自己資本（基本的項目（Tier I））} + \text{補完的項目（Tier II）} - \text{控除項目}}{\text{リスク・アセット等}}$
- ・Tier I比率 = Tier I ÷ リスク・アセット等
- ・コアTier I比率 = (Tier I - 税効果相当額) ÷ リスク・アセット等

## 5. 有価証券関係損益（単体）

（単位：百万円）

	25年度中間期	24年度中間期	前年同期比
債券関係損益	806	3,654	△2,848
売却益	893	4,056	△3,163
償還益	—	6	△6
売却損	12	409	△397
償還損	—	—	—
償却	75	—	75

株式等関係損益	46	△2,008	2,054
売却益	126	38	88
売却損	80	—	80
償却	0	2,046	△2,046

## 6. 有価証券の評価損益（単体）

（単位：百万円）

		25年9月末			
		評価損益			評価損
		25年3月末比	評価益		
満期保有目的	△100		△48	27	128
子会社・関連会社株式	—	—	—	—	
<sup>※</sup> 其他有価証券	60,053	△10,161	63,164	3,111	
株式	10,994	6,521	11,756	762	
債券	46,872	△12,545	47,035	163	
その他	2,186	△4,136	4,372	2,185	
合計	59,952	△10,210	63,191	3,239	
株式	10,994	6,521	11,756	762	
債券	46,771	△12,594	47,063	291	
その他	2,186	△4,136	4,372	2,185	

※ 上記評価損益のうち、其他有価証券の評価損益600億円から、これに対する税金相当額210億円を差し引いた額390億円を、中間貸借対照表の純資産の部に「其他有価証券評価差額金」として計上しております。



## 7. 不良債権の状況（単体）

## 《リスク管理債権》

（単位：億円）

	25年9月末	25年3月末	前期末比
破綻先債権額	54	55	△0
延滞債権額	626	611	14
3カ月以上延滞債権額	4	—	4
貸出条件緩和債権額	141	128	13
<b>リスク管理債権合計</b>	<b>827</b>	<b>795</b>	<b>31</b>
総貸出金に占める割合（％）	3.58	3.47	0.11
貸倒引当金のリスク管理債権に対する引当率（％）	49.60	49.92	△0.32
貸出金残高（末残）	23,077	22,886	191
（参考）部分直接償却を実施した場合のリスク管理債権合計	694	661	33
上記の総貸出金に占める割合（％）	3.02	2.90	0.12

## 《金融再生法開示債権》

（単位：億円）

	25年9月末	25年3月末	前期末比
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	258	268	△9
危険債権	435	412	23
要管理債権	145	128	17
<b>金融再生法開示基準の不良債権合計</b>	<b>840</b>	<b>808</b>	<b>31</b>
総与信に占める割合（％）	3.56	3.46	0.10
担保・引当等によるカバー率（％）	82.00	83.42	△1.42
貸倒引当金による保全不足に対する引当率（％）	64.49	67.20	△2.71
正常債権	22,718	22,565	153
合 計	23,558	23,374	184
（参考）部分直接償却を実施した場合の不良債権合計	699	666	33
上記の総与信に占める割合（％）	2.98	2.86	0.12

## 《与信費用の推移》

（単位：百万円）

	25年度 中間期	24年度		23年度	
		中間期		中間期	
個別貸倒引当金繰入額	1,152	3,417	5,189	—	—
貸出金償却	—	—	0	—	—
その他債権売却損等	118	124	485	84	627
不良債権処理額 ①	1,271	3,542	5,675	84	627
一般貸倒引当金繰入額 ②	1,029	△1,160	450	—	—
貸倒引当金戻入益 ③	—	—	—	1,279	1,563
<b>与信費用（①+②-③）</b>	<b>2,300</b>	<b>2,381</b>	<b>6,126</b>	<b>△1,195</b>	<b>△935</b>

## 8. 中期経営計画の計数目標と実績

	25年度中間期 (実績)	26年度通期 (最終年度目標)
コア業務純益	104億円	240億円以上
当期純利益	53億円	105億円以上
役務取引等利益	29億円	62億円以上
OHR (経費/コア業務粗利益)	65.36%	62%未満
不良債権比率 (金融再生法開示基準)	3.56%	2.9%未満
自己資本比率	17.76%	17%以上

(注) 1. いずれも単体ベース。

2. コア業務純益 = 業務純益 - 債券関係損益 + 一般貸倒引当金繰入額

3. コア業務粗利益 = 業務粗利益 - 債券関係損益

## 9. 業績予想

《単体》

(単位：百万円)

	25年度通期予想
経常収益	72,300
経常利益	16,500
当期純利益	10,200
業務純益	20,500
コア業務純益	20,700

《連結》

(単位：百万円)

	25年度通期予想
経常収益	86,300
経常利益	18,100
当期純利益	10,400

《業績予想の前提としての与信費用予想額：単体》

・ 25年度通期予想 48億円 (上期実績23億円、下期予想25億円)

《1株当たり配当予想：単体》

・ 25年度中間配当 4円00銭

・ 25年度期末配当予想 7円00銭 (年間配当11円00銭)

以上

平成25年度  
中間決算説明資料

株式会社 山陰合同銀行

## 【 目 次 】

## I. 平成25年度中間決算の概況

1. 損益状況	(単・連)	1
2. 業務純益	(単)	3
3. 利鞘	(単)	3
4. 有価証券関係損益	(単)	3
5. 有価証券の評価損益	(単・連)	4
6. 退職給付関連	(単)	5
7. 自己資本比率	(単・連)	6
8. ROE	(単)	6

## II. 貸出金等の状況

1. リスク管理債権の状況	(単・連)	7
2. 貸倒引当金等の状況	(単・連)	8
3. リスク管理債権に対する引当率	(単・連)	8
4. 金融再生法開示債権	(単)	9
5. 金融再生法開示債権の保全状況	(単)	9
6. 業種別貸出状況等		10
① 業種別貸出金	(単)	
② 業種別リスク管理債権	(単)	
③ 消費者ローン残高	(単)	11
④ 中小企業等貸出比率	(単)	
7. 国別貸出状況等		11
① 特定海外債権残高	(単)	
② アジア向け貸出金	(単)	
③ 中南米主要諸国向け貸出金	(単)	
④ ロシア向け貸出金	(単)	
8. 預金、貸出金および有価証券の残高	(単)	11

## III. ご参考

1. 部分直接償却を実施した場合の 平成25年9月末のリスク管理債権	(単)	12
2. 部分直接償却を実施した場合の 平成25年9月末の金融再生法開示債権	(単)	12
3. 平成25年9月末の自己査定結果と 金融再生法開示債権及びリスク管理債権	(単)	13
4. 決算計数表	(単・連)	14

## I. 平成25年度中間決算の概況

## 1. 損益状況

## 【単体】

(百万円)

	25年度中間期		24年度中間期
		24年度中間期比	
業務粗利益	30,947	△ 2,040	32,987
(除く債券関係損益)	( 30,140 )	( 807 )	( 29,333 )
資金利益	27,031	485	26,546
役務取引等利益	2,951	437	2,514
その他業務利益	964	△ 2,962	3,926
(うち債券関係損益)	( 806 )	( △ 2,848 )	( 3,654 )
国内業務粗利益	29,056	△ 2,775	31,831
(除く債券関係損益)	( 28,249 )	( 63 )	( 28,186 )
資金利益	25,379	△ 202	25,581
役務取引等利益	2,938	442	2,496
その他業務利益	738	△ 3,015	3,753
(うち債券関係損益)	( 806 )	( △ 2,839 )	( 3,645 )
国際業務粗利益	1,891	735	1,156
(除く債券関係損益)	( 1,891 )	( 744 )	( 1,147 )
資金利益	1,652	687	965
役務取引等利益	12	△ 6	18
その他業務利益	226	54	172
(うち債券関係損益)	( - )	( △ 9 )	( 9 )
経費 (除く臨時処理分)	19,702	△ 75	19,777
人件費	9,407	128	9,279
物件費	9,143	△ 61	9,204
税金	1,151	△ 142	1,293
業務純益 (一般貸倒引当金繰入前)	11,244	△ 1,966	13,210
除く債券関係損益	10,438	883	9,555
① 一般貸倒引当金繰入額	1,029	2,189	△ 1,160
業務純益	10,215	△ 4,155	14,370
うち債券関係損益	806	△ 2,848	3,654
臨時損益	△ 1,499	4,251	△ 5,750
② 不良債権処理額	1,271	△ 2,271	3,542
貸出金償却	-	-	-
個別貸倒引当金繰入額	1,152	△ 2,265	3,417
債権売却損	-	△ 1	1
その他	118	△ 5	123
③ 貸倒引当金戻入益	-	-	-
(与信費用 ①+②-③)	( 2,300 )	( △ 81 )	( 2,381 )
株式等関係損益	46	2,054	△ 2,008
株式等売却益	126	88	38
株式等売却損	80	80	-
株式等償却	0	△ 2,046	2,046
その他臨時損益	△ 274	△ 74	△ 200
経常利益	8,704	96	8,608
特別損益	△ 150	1,305	△ 1,455
うち固定資産処分損益	△ 22	△ 7	△ 15
うち減損損失	128	△ 1,312	1,440
税引前中間純利益	8,553	1,401	7,152
法人税、住民税及び事業税	3,050	△ 831	3,881
法人税等調整額	115	700	△ 585
中間純利益	5,388	1,532	3,856

(注) 金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

## 【連結】

&lt;連結損益計算書ベース&gt;

(百万円)

	25年度中間期	24年度中間期比	24年度中間期
	連結粗利益	32,692	△ 2,242
資金利益	26,849	472	26,377
役務取引等利益	3,810	405	3,405
その他業務利益	2,033	△ 3,118	5,151
営業経費	20,995	△ 128	21,123
与信費用 ①+②-③	2,369	△ 204	2,573
①一般貸倒引当金繰入額	981	2,082	△ 1,101
②不良債権処理額	1,388	△ 2,287	3,675
貸出金償却	17	△ 8	25
個別貸倒引当金繰入額	1,251	△ 2,271	3,522
債権売却損	0	△ 3	3
その他	118	△ 5	123
③貸倒引当金戻入益	-	-	-
株式等関係損益	37	2,047	△ 2,010
その他	100	△ 159	259
経常利益	9,465	△ 21	9,486
特別損益	△ 152	1,304	△ 1,456
税金等調整前中間純利益	9,313	1,284	8,029
法人税、住民税及び事業税	3,292	△ 937	4,229
法人税等調整額	183	808	△ 625
少数株主利益 (△損失)	363	△ 89	452
中間純利益	5,473	1,500	3,973

(注) 連結粗利益 = (資金運用収益 - 資金調達費用) + (役務取引等収益 - 役務取引等費用)  
+ (その他業務収益 - その他業務費用)

(連結対象会社数)	(社)		
連結子会社数	12	0	12
持分法適用会社数	-	-	-

## 2. 業務純益【単体】

(百万円)

	25年度中間期		24年度中間期
		24年度中間期比	
(1) 業務純益 (一般貸倒引当金繰入前)	11,244	△ 1,966	13,210
職員一人当たり (千円)	6,052	△ 1,019	7,071
(2) 業務純益	10,215	△ 4,155	14,370
職員一人当たり (千円)	5,498	△ 2,195	7,693

## 3. 利鞘【単体】

(全店分)

(%)

	25年度中間期		24年度中間期
		24年度中間期比	
(1) 資金運用利回 (A)	1.50	△ 0.08	1.58
(イ) 貸出金利回	1.57	△ 0.08	1.65
(ロ) 有価証券利回	1.41	△ 0.03	1.44
(2) 資金調達原価 (B)	1.20	△ 0.10	1.30
(イ) 預金等利回	0.13	△ 0.04	0.17
(ロ) 外部負債利回	0.19	0.01	0.18
(3) 総資金利鞘 (A) - (B)	0.30	0.02	0.28

(国内業務部門分)

(%)

	25年度中間期		24年度中間期
		24年度中間期比	
(1) 資金運用利回 (A)	1.44	△ 0.07	1.51
(イ) 貸出金利回	1.57	△ 0.08	1.65
(ロ) 有価証券利回	1.32	△ 0.08	1.40
(2) 資金調達原価 (B)	1.19	△ 0.05	1.24
(イ) 預金等利回	0.08	△ 0.02	0.10
(ロ) 外部負債利回	0.09	0.00	0.09
(3) 総資金利鞘 (A) - (B)	0.25	△ 0.02	0.27

## 4. 有価証券関係損益【単体】

(百万円)

	25年度中間期		24年度中間期
		24年度中間期比	
債券関係損益	806	△ 2,848	3,654
売却益	893	△ 3,163	4,056
償還益	-	△ 6	6
売却損	12	△ 397	409
償還損	-	-	-
償却	75	75	-
株式等関係損益	46	2,054	△ 2,008
売却益	126	88	38
売却損	80	80	-
償却	0	△ 2,046	2,046

## 5. 有価証券の評価損益

## (1) 有価証券の評価基準

## ①有価証券

売買目的有価証券	時価法（評価差額を損益処理）
満期保有目的有価証券	償却原価法
その他有価証券	時価法（評価差額を全部純資産直入）
子会社株式及び関連会社株式	原価法

## ②金銭の信託中の有価証券

運用目的の金銭の信託	時価法（評価差額を損益処理）
その他の金銭の信託	時価法（評価差額を全部純資産直入）

## (2) 評価損益

(百万円)

【単体】	25年9月末				
	評価損益	25年3月末比		評価益	評価損
		25年3月末比	24年9月末比		
満期保有目的	△ 100	△ 48	△ 55	27	128
子会社・関係会社株式	-	-	-	-	-
その他有価証券	60,053	△ 10,161	5,910	63,164	3,111
株式	10,994	6,521	15,521	11,756	762
債券	46,872	△ 12,545	△ 6,204	47,035	163
その他	2,186	△ 4,136	△ 3,408	4,372	2,185
合計	59,952	△ 10,210	5,855	63,191	3,239
株式	10,994	6,521	15,521	11,756	762
債券	46,771	△ 12,594	△ 6,259	47,063	291
その他	2,186	△ 4,136	△ 3,408	4,372	2,185

(注) 1. 「その他有価証券」については、時価評価しておりますので、上記の表上は、中間貸借対照表計上額と取得原価との差額を計上しております。

2. 「その他有価証券」にかかる評価差額金は39,029百万円であります。

(百万円)

【連結】	25年9月末				
	評価損益	25年3月末比		評価益	評価損
		25年3月末比	24年9月末比		
満期保有目的	△ 98	△ 53	△ 60	30	128
その他有価証券	60,487	△ 10,069	6,171	63,598	3,111
株式	11,428	6,613	15,782	12,190	762
債券	46,872	△ 12,545	△ 6,204	47,035	163
その他	2,186	△ 4,136	△ 3,408	4,372	2,185
合計	60,388	△ 10,122	6,111	63,628	3,240
株式	11,428	6,613	15,782	12,190	762
債券	46,773	△ 12,599	△ 6,264	47,066	292
その他	2,186	△ 4,136	△ 3,408	4,372	2,185

(注) 1. 「その他有価証券」については、時価評価しておりますので、上記の表上は、中間連結貸借対照表計上額と取得原価との差額を計上しております。

2. 「その他有価証券」にかかる評価差額金は39,073百万円であります。



## 6. 退職給付関連【単体】

## (1) 退職給付債務残高

(百万円)

		25年度中間期		24年度中間期
			24年度中間期比	
退職給付債務残高 (期首)	(A)	36,489	4,121	32,368
(割引率)		( 1.60% )		( 2.50% )
年金資産時価総額 (期首)	(B)	19,329	4,087	15,242
退職給付引当金 (期首)	(C)	8,913	△ 2,637	11,550
前払年金費用 (期首)	(D)	-	-	-
要処理残額 (期首)	(A-B-C+D)=(E+G+I)	8,247	2,672	5,575
会計基準変更時差異 (期首)	(E)	-	-	-
うち当中間期の処理額	(F)	-	-	-
(処理年数)		( - )		( - )
要処理残額 (当中間期末)	(E-F)	-	-	-
数理計算上の差異 (期首)	(G)	8,410	2,498	5,912
うち当中間期の処理額	(H)	477	△ 55	532
(処理年数)		( 10年 )		( 10年 )
要処理残額 (当中間期末)	(G-H)	7,933	2,553	5,380
過去勤務債務 (期首)	(I)	△ 163	174	△ 337
うち当中間期の処理額	(J)	△ 114	△ 27	△ 87
(処理年数)		( 10年 )		( 10年 )
要処理残額 (当中間期末)	(I-J)	△ 48	202	△ 250

## (2) 退職給付費用

(百万円)

		25年度中間期		24年度中間期
			24年度中間期比	
退職給付費用		1,064	△ 125	1,189
勤務費用		487	64	423
利息費用		291	△ 113	404
期待運用収益		△ 77	6	△ 83
過去勤務債務処理額	(J)	△ 114	△ 27	△ 87
数理計算上の差異処理額	(H)	477	△ 55	532
会計基準変更時差異処理額	(F)	-	-	-
その他		-	-	-

## 7. 自己資本比率

## 【単体】

(百万円、%)

	25年9月末			25年3月末	24年9月末
	[速報値]	25年3月末比	24年9月末比		
(1) 自己資本比率 (国内基準)	17.76	0.70	0.43	17.06	17.33
(イ) うち Tier I 比率	17.62	0.67	0.35	16.95	17.27
(ロ) うち コアTier I 比率	16.16	0.64	0.38	15.52	15.78
(2) Tier I	254,265	3,913	9,327	250,352	244,938
うち コアTier I	233,210	4,045	9,473	229,165	223,737
(3) Tier II	2,932	△ 2	8	2,934	2,924
(イ) うち土地再評価差額金	2,821	△ 13	△ 13	2,834	2,834
(ロ) うち劣後ローン残高	-	-	-	-	-
(4) 控除項目	910	△ 505	△ 1,150	1,415	2,060
(5) 自己資本 (2)+(3)-(4)	256,288	4,417	10,486	251,871	245,802
(6) リスク・アセット等	1,442,961	△ 33,232	25,404	1,476,193	1,417,557

(注) コアTier I = Tier I - 税効果相当額

## 【連結】

(百万円、%)

	25年9月末			25年3月末	24年9月末
	[速報値]	25年3月末比	24年9月末比		
(1) 自己資本比率 (国内基準)	18.72	0.73	0.45	17.99	18.27
(イ) うち Tier I 比率	18.74	0.70	0.42	18.04	18.32
(ロ) うち コアTier I 比率	17.28	0.69	0.47	16.59	16.81
(2) Tier I	276,061	4,324	10,346	271,737	265,715
うち コアTier I	254,490	4,524	10,725	249,966	243,765
(3) Tier II	3,422	46	82	3,376	3,340
(イ) うち土地再評価差額金	2,821	△ 13	△ 13	2,834	2,834
(ロ) うち劣後ローン残高	-	-	-	-	-
(4) 控除項目	3,655	△ 420	△ 468	4,075	4,123
(5) 自己資本 (2)+(3)-(4)	275,828	4,790	10,896	271,038	264,932
(6) リスク・アセット等	1,472,694	△ 33,304	22,786	1,505,998	1,449,908

(注) コアTier I = Tier I - 税効果相当額

## 8. ROE【単体】

(%)

	25年度中間期		24年度中間期
		24年度中間期比	
業務純益ベース(一般貸倒引当金繰入前)	7.51	△ 1.75	9.26
業務純益ベース	6.82	△ 3.25	10.07
中間純利益ベース	3.59	0.89	2.70

(注)

$$ROE = \frac{\text{業務純益 (中間純利益)} \div 183 \times 365}{(\text{期首純資産の部合計 (除く新株予約権)} + \text{期末純資産の部合計 (除く新株予約権)}) \div 2} \times 100$$

## Ⅱ. 貸出金等の状況

### 1. リスク管理債権の状況

・部分直接償却実施なし

#### 【単体】

(百万円)

	25年9月末		25年3月末	24年9月末
	25年3月末比	24年9月末比		
リスク管理債権額	82,707	3,147	2,989	79,560
破綻先債権額	5,474	△ 81	△ 60	5,555
延滞債権額	62,635	1,439	2,327	61,196
3カ月以上延滞債権額	420	420	419	-
貸出条件緩和債権額	14,176	1,369	303	12,807

<b>貸出金残高(末残)</b>	2,307,798	19,169	46,665	2,288,629	2,261,133
------------------	-----------	--------	--------	-----------	-----------

#### 貸出金残高比

(%)

リスク管理債権額	3.58	0.11	0.06	3.47	3.52
破綻先債権額	0.23	△ 0.01	△ 0.01	0.24	0.24
延滞債権額	2.71	0.04	0.05	2.67	2.66
3カ月以上延滞債権額	0.01	0.01	0.01	-	0.00
貸出条件緩和債権額	0.61	0.06	0.00	0.55	0.61

#### 【連結】

(百万円)

	25年9月末		25年3月末	24年9月末
	25年3月末比	24年9月末比		
リスク管理債権額	82,766	3,144	2,984	79,622
破綻先債権額	5,474	△ 81	△ 60	5,555
延滞債権額	62,694	1,436	2,322	61,258
3カ月以上延滞債権額	420	420	419	-
貸出条件緩和債権額	14,176	1,369	303	12,807

<b>貸出金残高(末残)</b>	2,297,345	19,056	45,779	2,278,289	2,251,566
------------------	-----------	--------	--------	-----------	-----------

#### 貸出金残高比

(%)

リスク管理債権額	3.60	0.11	0.06	3.49	3.54
破綻先債権額	0.23	△ 0.01	△ 0.01	0.24	0.24
延滞債権額	2.72	0.04	0.04	2.68	2.68
3カ月以上延滞債権額	0.01	0.01	0.01	-	0.00
貸出条件緩和債権額	0.61	0.05	0.00	0.56	0.61

## 2. 貸倒引当金等の状況

## 【単体】

(百万円)

	25年9月末			25年3月末	24年9月末
		25年3月末比	24年9月末比		
貸倒引当金	41,023	1,306	2,632	39,717	38,391
一般貸倒引当金	16,100	1,029	2,640	15,071	13,460
個別貸倒引当金	24,922	277	△ 9	24,645	24,931
特定海外債権引当勘定	-	-	-	-	-
投資損失引当金	82	7	△ 246	75	328

## 【連結】

(百万円)

	25年9月末			25年3月末	24年9月末
		25年3月末比	24年9月末比		
貸倒引当金	42,109	1,266	2,318	40,843	39,791
一般貸倒引当金	16,198	981	2,373	15,217	13,825
個別貸倒引当金	25,910	285	△ 55	25,625	25,965
特定海外債権引当勘定	-	-	-	-	-
投資損失引当金	92	△ 1	△ 244	93	336

## 3. リスク管理債権に対する引当率

## 【単体】

(%)

	25年9月末			25年3月末	24年9月末
		25年3月末比	24年9月末比		
リスク管理債権に対する引当率	49.60	△ 0.32	1.45	49.92	48.15

(注) リスク管理債権に対する引当率＝貸倒引当金／リスク管理債権額

## 【連結】

(%)

	25年9月末			25年3月末	24年9月末
		25年3月末比	24年9月末比		
リスク管理債権に対する引当率	50.87	△ 0.42	1.00	51.29	49.87

(注) リスク管理債権に対する引当率＝貸倒引当金／リスク管理債権額

## 4. 金融再生法開示債権

【単体】

(百万円、%)

	25年9月末		25年3月末	24年9月末
		25年3月末比		
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	25,841	△ 962	△ 22	26,803
危険債権	43,580	2,305	2,456	41,275
要管理債権	14,597	1,790	723	12,807
小計 (A)	84,018	3,132	3,155	80,886
正常債権	2,271,870	15,317	43,599	2,256,553
合計 (B)	2,355,889	18,449	46,755	2,337,440

(B) に占める (A) の割合	3.56	0.10	0.06	3.46	3.50
------------------	------	------	------	------	------

## 5. 金融再生法開示債権の保全状況

【単体】

(百万円、%)

	25年9月末		25年3月末	24年9月末
		25年3月末比		
保全額 (C) (イ+ロ)	68,896	1,415	2,714	67,481
担保等による保全額 (イ)	41,424	1,412	2,368	40,012
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	9,697	△ 528	△ 206	10,225
危険債権	27,584	1,415	2,708	26,169
要管理債権	4,142	526	△ 134	3,616
貸倒引当金残高 (ロ)	27,472	4	346	27,468
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	16,143	△ 434	183	16,577
危険債権	8,753	710	△ 200	8,043
要管理債権	2,575	△ 272	362	2,847

カバー率 (C) / (A)	82.00	△ 1.42	0.16	83.42	81.84
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	100.00	-	-	100.00	100.00
危険債権	83.38	0.49	1.12	82.89	82.26
要管理債権	46.02	△ 4.45	△ 0.75	50.47	46.77

引当率 (ロ) / (A-イ)	64.49	△ 2.71	△ 0.39	67.20	64.88
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	100.00	-	-	100.00	100.00
危険債権	54.72	1.48	△ 0.38	53.24	55.10
要管理債権	24.63	△ 6.35	1.57	30.98	23.06

## 6. 業種別貸出状況等

## ①業種別貸出金【単体】

(百万円)

	25年9月末		25年3月末		24年9月末
		25年3月末比	24年9月末比		
国内店分 (除く特別国際金融取引勘定)	2,307,798	19,169	46,665	2,288,629	2,261,133
製造業	337,787	△ 235	3,565	338,022	334,222
農業、林業	4,894	96	683	4,798	4,211
漁業	1,961	33	224	1,928	1,737
鉱業、採石業、砂利採取業	1,586	△ 38	117	1,624	1,469
建設業	77,754	979	5,172	76,775	72,582
電気・ガス・熱供給・水道業	43,842	204	△ 2,249	43,638	46,091
情報通信業	19,073	816	528	18,257	18,545
運輸業、郵便業	68,977	107	322	68,870	68,655
卸売業、小売業	271,706	3,010	10,434	268,696	261,272
金融業、保険業	100,035	7,668	7,760	92,367	92,275
不動産業、物品賃貸業	286,754	△ 7,765	4,973	294,519	281,781
各種サービス業	265,108	20,699	22,270	244,409	242,838
地方公共団体	301,561	△ 9,756	△ 8,125	311,317	309,686
その他	526,753	3,350	991	523,403	525,762

## ②業種別リスク管理債権【単体】

(百万円)

	25年9月末		25年3月末		24年9月末
		25年3月末比	24年9月末比		
国内店分 (除く特別国際金融取引勘定)	82,707	3,147	2,989	79,560	79,718
製造業	17,952	937	△ 1,587	17,015	19,539
農業、林業	168	△ 22	△ 50	190	218
漁業	713	△ 149	△ 150	862	863
鉱業、採石業、砂利採取業	77	△ 9	△ 21	86	98
建設業	5,809	385	△ 227	5,424	6,036
電気・ガス・熱供給・水道業	142	△ 18	△ 41	160	183
情報通信業	239	△ 3	△ 11	242	250
運輸業、郵便業	2,335	1,006	1,156	1,329	1,179
卸売業、小売業	16,484	652	2,455	15,832	14,029
金融業、保険業	903	△ 189	△ 62	1,092	965
不動産業、物品賃貸業	10,978	658	877	10,320	10,101
各種サービス業	16,488	△ 118	821	16,606	15,667
地方公共団体	-	-	-	-	-
その他	10,412	17	△ 172	10,395	10,584

## ③消費者ローン残高【単体】

(百万円)

	25年9月末		25年3月末比	24年9月末比	25年3月末	24年9月末
消費者ローン残高	485,981	9,932	18,984	476,049	466,997	
住宅ローン残高	420,160	4,934	12,332	415,226	407,828	
その他ローン残高	65,820	4,997	6,652	60,823	59,168	

## ④中小企業等貸出比率【単体】

(%)

	25年9月末		25年3月末比	24年9月末比	25年3月末	24年9月末
中小企業等貸出比率	61.36	0.16	1.63	61.20	59.73	

## 7. 国別貸出状況等

## ①特定海外債権残高【単体】

該当ありません。

## ②アジア向け貸出金【単体】

該当ありません。

## ③中南米主要諸国向け貸出金【単体】

該当ありません。

## ④ロシア向け貸出金【単体】

該当ありません。

## 8. 預金、貸出金および有価証券の残高

【単体】

(百万円)

	25年度中間期		24年度中間期比	24年度	24年度中間期
		24年度比			
預金(未残)	3,617,285	△ 975	81,403	3,618,260	3,535,882
預金(平残)	3,554,624	91,152	92,681	3,463,472	3,461,943
貸出金(未残)	2,307,798	19,169	46,665	2,288,629	2,261,133
貸出金(平残)	2,244,627	24,334	35,180	2,220,293	2,209,447
有価証券(未残)	1,589,944	△ 7,730	110,330	1,597,674	1,479,614
有価証券(平残)	1,581,661	131,353	176,497	1,450,308	1,405,164

## (ご参考) 預り資産残高

(百万円)

	25年9月末		25年3月末比	24年9月末比	25年3月末	24年9月末
預り資産残高	299,475	△ 6,105	3,091	305,580	296,384	
公共債	79,733	△ 9,588	△ 17,900	89,321	97,633	
投資信託	78,164	△ 688	13,331	78,852	64,833	
年金保険	141,578	4,171	7,661	137,407	133,917	

### Ⅲ. ご参考

#### 1. 部分直接償却を実施した場合の平成25年9月末のリスク管理債権【単体】

(百万円)

	25年9月末		差 異
	(部分直接償却実施前)	(部分直接償却実施後)	
リスク管理債権額	82,707	69,436	13,271
破綻先債権額	5,474	2,336	3,138
延滞債権額	62,635	52,502	10,133
3カ月以上延滞債権額	420	420	-
貸出条件緩和債権額	14,176	14,176	-

<b>貸出金残高（末残）</b>	2,307,798	2,294,527	13,271
------------------	-----------	-----------	--------

#### 貸出金残高比

(%)

リスク管理債権額	3.58	3.02	0.56
破綻先債権額	0.23	0.10	0.13
延滞債権額	2.71	2.28	0.43
3カ月以上延滞債権額	0.01	0.01	0.00
貸出条件緩和債権額	0.61	0.61	0.00

(注) 当行が仮に「部分直接償却」を行った場合、リスク管理債権は上記のとおりとなります。

#### 2. 部分直接償却を実施した場合の平成25年9月末の金融再生法開示債権【単体】

(百万円、%)

	25年9月末		差 異
	(部分直接償却実施前)	(部分直接償却実施後)	
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	25,841	11,771	14,070
危険債権	43,580	43,580	-
要管理債権	14,597	14,597	-
小 計 (A)	84,018	69,949	14,069
正常債権	2,271,870	2,271,870	-
合 計 (B)	2,355,889	2,341,820	14,069

(B) に占める (A) の割合	3.56	2.98	0.58
------------------	------	------	------

#### 保全状況

(百万円、%)

保全額 (C) (イ+ロ)	68,896	54,827	14,069
担保等による保全額 (イ)	41,424	41,424	-
貸倒引当金残高 (ロ)	27,472	13,402	14,070
カバー率 (C) / (A)	82.00	78.38	3.62
引当率 (ロ) / (A-イ)	64.49	46.98	17.51

(注) 当行が仮に「部分直接償却」を行った場合、金融再生法開示債権は上記のとおりとなります。



## 3. 平成25年9月末の自己査定結果と金融再生法開示債権及びリスク管理債権【単体】

(億円)

自己査定結果（債務者区分別） 対象：貸出金等与信関連債権					金融再生法開示債権 対象：貸出金等与信関連債権					リスク管理債権 対象：貸出金	
区分 与信残高	分類				区分 与信残高	引当額	担保等 による 保全額	カバー率	引当率	区分	貸出金 残高
	非分類	Ⅱ分類	Ⅲ分類	Ⅳ分類							
破綻先 57	( 2) 44	( 13) 13	( 7) -	( 34) -	破産更生債 権及びこれ らに準ずる 債権 258	161	96	100.0%	100.0%	破綻先債権	54
実質破綻先 200	( 32) 152	( 48) 48	( 12) -	(106) -	危険債権 435	87	275	83.3%	54.7%	延滞債権	626
破綻懸念先 441	( 196) 284	( 85) 85	( 158) 71		要管理債権 (貸出金のみ) 145	25	41	46.0%	24.6%	3カ月以上 延滞債権	4
要 注 意 先	要管理先 268	41	226		小 計 ( 840)	( 274)	( 414)	(82.0%)	(64.4%)	貸出条件 緩和債権	141
	要管理先 以外の要 注意先 2,852	926	1,925		正 常 債 権 22,718	133				合 計	827
正 常 先 19,738	19,738				合 計 23,558	408					
合 計 23,558	(20,938) 21,187	( 2,299) 2,299	( 179) 71	( 140) -							

- (注) 1. 単位未満を切り捨てて表示しております。  
2. 貸出金等与信関連債権とは貸出金、支払承諾見返、外国為替、貸出金に準ずる仮払金、未収利息及び金融機関保証付私募債であります。  
3. 自己査定結果（債務者区分別）における分類額は、直接償却・個別貸倒引当処理後の金額を記載しております。また、Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ分類の（ ）内は個別貸倒引当金控除前の分類額、非分類の（ ）内はⅡ・Ⅲ・Ⅳ分類額に対する個別貸倒引当金を加算する前の分類額であります。なお、破綻先・実質破綻先のⅢ・Ⅳ分類は全額引当済であります。  
4. 破綻懸念先には、複数の債務者に対する転貸債権の状況により開示区分を決定すべき与信形態のものが含まれておりますので、破綻懸念先債権額と危険債権額は一致していません。  
5. 金融再生法開示債権におけるカバー率は、与信残高に対する引当額・担保等による保全額の割合を、引当率は与信残高から担保等による保全額を除いた部分に対する引当額の割合をそれぞれ記載しております。

## 4. 決算計数表

【単体】

(百万円)

		25年度中間期			24年度	24年度中間期
			24年度比	24年度中間期比		
1. 預金	残 高	3,617,285	△ 975	81,403	3,618,260	3,535,882
	平 残	3,554,624	91,152	92,681	3,463,472	3,461,943
2. 貸出金	残 高	2,307,798	19,169	46,665	2,288,629	2,261,133
	平 残	2,244,627	24,334	35,180	2,220,293	2,209,447
3. 有価証券	残 高	1,589,944	△ 7,730	110,330	1,597,674	1,479,614
	平 残	1,581,661	131,353	176,497	1,450,308	1,405,164
4. 業務純益		10,215		△ 4,155	24,410	14,370
5. 経常利益		8,704		96	17,622	8,608
6. 中間(当期)純利益		5,388		1,532	9,528	3,856
7. 1株当たり中間(当期)純利益		33円24銭		9円75銭	58円33銭	23円49銭
8. 自己資本比率(注)		7.0%	△ 0.1%	0.0%	7.1%	7.0%
9. 1株当たり純資産		1845円80銭	△ 2円49銭	93円15銭	1848円29銭	1752円65銭
10. 単体自己資本比率(国内基準)(注)		17.76%	0.70%	0.43%	17.06%	17.33%
11. その他有価証券評価差額(A)		60,053	△ 10,161	5,910	70,214	54,143
(A)に係る税金相当額(B)		21,024	△ 3,603	1,957	24,627	19,067
評価差額金(A)-(B)		39,029	△ 6,557	3,953	45,586	35,076
12. 与信費用		2,300		△ 81	6,126	2,381
13. 債券関係損益		806		△ 2,848	3,837	3,654
14. 株式等関係損益		46		2,054	△ 825	△ 2,008
15. 貸出金利回		1.57%	△ 0.06%	△ 0.08%	1.63%	1.65%
16. 預金等利回		0.13%	△ 0.04%	△ 0.04%	0.17%	0.17%
17. 経費率		1.10%	△ 0.01%	△ 0.03%	1.11%	1.13%
18. 預金等原価		1.23%	△ 0.05%	△ 0.08%	1.28%	1.31%
19. 預貸金利鞘		0.34%	△ 0.01%	0.00%	0.35%	0.34%
20. 有価証券利回		1.41%	△ 0.07%	△ 0.03%	1.48%	1.44%
21. 資金運用利回		1.50%	△ 0.10%	△ 0.08%	1.60%	1.58%
22. 資金調達原価		1.20%	△ 0.06%	△ 0.10%	1.26%	1.30%
23. 総資金利鞘		0.30%	△ 0.04%	0.02%	0.34%	0.28%

(注) 8. 自己資本比率は、「(純資産の部合計-新株予約権) / 資産の部合計」として算出しております。また、銀行法で定められた自己資本比率は10.に記載しており、25年度中間期は速報値であります。

## 【連結】

(百万円)

		25年度中間期			24年度	24年度中間期	
			24年度比	24年度中間期比			
1. 預金	残 高	3,607,317	△ 2,172	79,011	3,609,489	3,528,306	
2. 貸出金	残 高	2,297,345	19,056	45,779	2,278,289	2,251,566	
3. 有価証券	残 高	1,593,437	△ 7,623	109,968	1,601,060	1,483,469	
4. 経常利益		9,465		△ 21	19,587	9,486	
5. 中間(当期)純利益		5,473		1,500	9,857	3,973	
6. 1株当たり中間(当期)純利益		33円77銭		9円57銭	60円35銭	24円20銭	
7. 自己資本比率(注)		7.1%	△ 0.1%	0.0%	7.2%	7.1%	
8. 1株当たり純資産		1882円05銭	△ 1円54銭	95円50銭	1883円59銭	1786円55銭	
9. 連結自己資本比率(国内基準)(注)		18.72%	0.73%	0.45%	17.99%	18.27%	(P. 6 参照)
10. その他有価証券評価差額 (A)		60,487	△ 10,069	6,171	70,556	54,316	(P. 4 参照)
	(A)に係る税金相当額 (B)	21,178	△ 3,571	2,051	24,749	19,127	
	少数株主持分相当額 (C)	235	50	142	185	93	
	評価差額金 (A)-(B)-(C)	39,073	△ 6,548	3,978	45,621	35,095	
11. 与信費用		2,369		△ 204	6,191	2,573	(P. 2 参照)

(注) 7. 自己資本比率は「(純資産の部合計-少数株主持分-新株予約権) / 資産の部合計」として算出しております。  
また、銀行法で定められた自己資本比率については9.に記載しており、25年度中間期は速報値であります。